

PULSE

PULSE 1000

取扱説明書



今すぐご登録ください。

この度はWEBERグリルをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご購入品の保証のために、www.weber.comで製品をオンライン登録してください。登録は数分で完了します。



電話



携帯電話



Eメール



weber.com



61035

071020

JA - Japanese

重要な安全注意事項

本取扱説明書では、危険、警告、注意事項を設けて、重要な情報について記載しています。安全を確保し物品損害を避けるために、これらの説明をお読みになり、従ってください。各事項の内容は以下の通りです。

- △ 危険：回避しない場合、死亡や重篤な怪我が発生するような、危険な状況を示しています。
- △ 警告：回避しない場合、死亡や重篤なけがが発生するような、危険な状況を示しています。
- △ 注記：回避しない場合、軽度または中程度のけがが発生する可能性のある危険な状況を示しています。

△ すべての説明をよくお読みください。

△ 非商業用グリルです。

△ 注記

- △ 常に感電を防止するため、適切な接地のなされたコンセントにのみ接続してください。
- △ 感電防止のため、延長コードの接続部は乾燥した場所に、地面から離して置いてください。
- △ 高温の表面。

ご使用時

電気製品の使用中は、以下を含む基本的な安全注意事項を必ずお守りください：

△ 危険

- △ 感電防止のため、コード、プラグ、グリル本体（またはその他特定の部品）を水やその他の液体に浸けないでください。

△ 警告

- △ グリルは屋外の換気の良い場所でのみ使用してください。ガレージ、建物、建物内の屋根付き通路、テント、その他の閉鎖された場所、可燃性構造物の下では絶対に使用しないでください。

- △ コードやプラグが破損している、またはグリルが故障しているか、落下させ、破損している場合、どのような方法でもグリルは使用しないでください。その上で弊社ウェブサイトに記載の連絡先情報をご覧になり、お住まいの地域のカスタマーサービスまでお問い合わせください。www.weber.com にログインしてください。

- △ 電気コンセントに損傷がある場合、グリルを使用しないでください。

- △ グリルは耐熱性の表面に置いて使用してください。

- △ 感電防止のため、ヒーター（熱源）には液体がかからないようにしてください。

- △ 弊社が推奨しないアクセサリーの使用は、破損や怪我の原因となる場合があります。

- △ コードをテーブルやカウンターの端から垂らしたり、高温の表面に接触させたりしないでください。

- △ 該当する場合は、必ずプラグをグリルに差し込み、グリルの調節ノブが「OFF」の位置にあるのを確認してから、コードをコンセントに差し込んでください。接続を切るには、調節ノブを「OFF」の位置に回してからコンセントを抜いてください。

- △ 使用目的以外にグリルを使用しないでください。

- △ このグリルでは練炭などの燃料は使用できません。

- △ 接地せずにグリルを使用すると感電の危険があります。

- △ トレイを取り外したり、高温の脂を処理したりする際は十分注意してください。

- △ 使用中はグリルのそばを離れないでください。

- △ 暖房器具としてグリルを使用しないでください。

- △ 部品がすべて所定の位置にあり、組み立て手順に従い組み立てられている場合以外は、グリルを使用しないでください。

- △ グリルは本取扱説明書の記載に従う方法でのみ使用してください。使用方法を間違えると、火事や感電、怪我の危険があります。

- △ この型式のグリルは、組み込み式またはスライド式の構造物に組み込まないでください。

- △ この電気グリルは、レクリエーション車、SUV、ボートなどに設置するよう意図されていません。

- △ プールや池など、水場から3m (10 feet) 以内の距離でグリルを使用しないでください。

- △ 可燃物から61cm (24 inches) 以内の距離でグリルを使用しないでください。これにはグリルの上部、下部、背面および側面を含みます。

- △ 電源コードは、人が引っ張ったりつまずいたりしないよう、人が通らない場所に配置してください。

△ 注記

- △ 電気コンセントに適したワット数のソケットに差し込んでください。

- △ グリル使用時は他の高消費電力機器が同じ回路に接続されていないか確認してください。

- △ 表面は高温の場合があるため、触れないでください。所定のハンドルやノブを使用してください。

- △ グリルをお子様の近くで使用する場合は、グリルのそばを離れないでください。

保管と非使用時の取扱い

△ 危険

- △ 使用しない時、部品の取り付け・取り外しの際、お手入れの前は、かならずグリルをオフにし、コンセントからプラグを抜いてください。グリルは冷ましてから取り扱ってください。

△ 警告

- △ 必ずプラグを持って、電源コードをコンセントから抜きます。ケーブルを引っ張って抜かないでください。

△ 注記

- △ 温度コントローラーを使用しない時は、お子様の手の届かない、室内で保管してください。

- △ 移動、お手入れ、保管は低温になるまで待つてから行ってください。

- △ 熱が冷めてからグリルにカバーをしてください。

目次

- 2 WEBERの世界へようこそ
重要な安全注意事項
- 4 WEBERのお約束
製品保証
- 5 アセンブリ
部品リスト
- 6 製品の特徴
PULSE 1000の特徴
製品機能の詳細な説明
- 8 使い方
はじめに
フード・プローブ・ケア
次回の調理までのメンテナンス
- 11 コツとヒント
シア（焼き目付け）セットアップ
ロースト用セットアップ
2ゾーン使い分け調理
調理上の注意および禁止事項
- 13 製品のお手入れ
しっかりと汚れを落とし、正しくメンテナンス
- 14 トラブル
シューティング
- 15 交換部品

この取扱説明書は大切に保管してください

接地手順

本製品をご使用の際は、使用者が感電しないよう、接地する必要があります。グリルは30 mA以下の漏電遮断器に接続してください。クラスI機器は接地されているコンセントに接続してください。

延長コード

△注意：器物の損壊や怪我のリスクを最小限に抑えるため、本取扱説明書の仕様に適したものの以外延長コードはご使用にならないでください。

- 延長コードをご使用になる場合は、屋外使用に適した2mm²、17アンペア定格のコードのみ使用可能です。5mを超える延長コードはご使用にならず、できるだけ短いものをご使用ください。
- コンセント周辺は濡らさないようにします。
- 本製品をご使用の際は、地域のすべての法令を遵守してください。
- 屋外では、「屋外用」と明記された延長コードのみをご使用ください。
- 複数の延長コードを接続しないでください。
- 製品の定格を満たす電気定格の延長コードのみをご使用ください。
- 損傷のある延長コードはご使用にならないでください。使用前に損傷がないかを確認し、損傷がある場合は交換してください。延長コードを乱暴に扱ったり、引っ張ってコンセントから外そうとしたりしないでください。高温となるものや尖ったものの近くに延長コードを置かないでください。
- 延長コードはカウンタートップや作業台にかけないでください。お子様が引っ張ったり、誰かがつまづいたりする場合があります。

Weber Connect テクノロジー

WEBER CONNECTアプリで対応している言語や互換性に関する詳細は、www.weber.comでご確認ください。本製品を初めてお使いになる前には、この取扱説明書(特に、安全に関する情報)をお読みいただき、使用中は記載意事に従ってください。

- 使用目的：本製品は屋外でバーベキューをするためのものです。ご使用になる際は、この取扱説明書に記載されているすべての安全上の注意およびガイドラインに従ってください。記載されている以外の方法で使用するると、製品に損傷を与える場合があります。怪我や損傷の原因が不適切な使用の場合、WEBERおよび販売代理店は責任を負いません。
- 注記：本製品はお子様、または身体機能、感覚機能、精神機能に制限のある方が使用されることを意図しておりません。

このグリルの定格出力は
100 V - 50/60Hzです。

電気出力 (W) :
PULSE 1000 = 1300 W

WEBER PULSE温度コントローラー用プラグのみを使用してください。

こんにちは!

この度は、当社のバーベキューグリルをご購入いただきまして、ありがとうございます。早く簡単にバーベキューが始められるよう、ぜひ本書をじっくりお読みください。当社では製品との生活をサポートするサービスを皆様にご提供したいと考えております。2-3分で完了しますので、本グリルの製品登録を行ってください。WEBER-IDにご登録になると、弊社からお客様に合った会員限定のグリル関連情報をお届けします。

インターネットやお電話、スマート端末など、ご都合の良い方法でご登録ください。

WEBER製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。



グリルが焼き具合をアップデートできます

1 無料アプリのダウンロード



3 接続とモニタリング

2 プローブを挿入

4 完璧な焼き具合

各種機能	メリット
リモート・グリル・モニター	WI-FIとBLUETOOTH®を活用してグリルをモニタリング グリルから安心して離れ、スマートデバイスを使って遠隔地から庫内の温度をモニタリングできます。
詳細な調理手順	完璧な焼き加減 お使いのスマートデバイスを使えば、食材をひっくり返し、休ませ、食卓に出す一番のタイミングが分かります。食材をひっくり返すタイミングも、調理終了時間のカウントダウンも、すべて通知機能がお知らせします。
アプリ対応のクッキング用温度計	食材の焼け具合を素早くチェック グリルの蓋を開けずに庫内の温度や焼け具合を確認できます。プローブが焼き始めからずっと焼け具合をモニタリングしており、ひっくり返す時、休ませる時、焼き上がった時をアプリからユーザーに知らせます。
レシピと調理手順	WEBERレシピ 「Weberレシピ」は、ユーザーの好みの焼き加減や部位に合わせて、詳細な調理手順をリアルタイムでお伝えします。食材の風味、焼き加減、肉の種類を選び、レシピをカスタマイズすることもできます。
LEDディスプレイ	庫内温度チェック 読みやすい耐候性のLEDディスプレイから庫内温度とインターネット接続状況をチェックできます。



WEBERのお約束(アジア地域の自発的保証5年間)

WEBERは、長期間バーベキューを作り続ける製品と製品寿命を通して優れた顧客サービスをご提供することに誇りを持っています。

この度はWEBER製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。Weber-Stephen Products LLC (所在地: 1415 S. Roselle Road, Palatine, Illinois 60067) およびその海外事業拠点(このマニュアルの最後に記載) (以降、「Weber」)は、誇りをもって、安全で耐久性があり信頼性の高い製品を提供しています。

この保証は、弊社によって自発的に追加費用なしで提供されるものです。こちらには弊社製品が万一故障したり、欠陥が見つかった場合の修理に必要な情報が記載されています。

適用される法律により、製品に欠陥があった場合、消費者にはいくつかの権利が認められています。これらの権利には性能の補完や交換、購入価格の減額、補償が含まれる場合があります。例えば、EUの一部の国では、製品の引き渡し日から起算して2年間の法的権利が得られます。この自発的保証規定は、法律で認められた当該の権利と他の権利には影響を及ぼしません。ここに記載する自発的保証は、法定規定とは独立して、製品の所有者に追加の権利を与えるものです。

WEBERの自発的保証

弊社は、弊社製品の購入者(贈答品やキャンペーン製品の場合は、贈答品やキャンペーン製品を受け取った人、「所有者」)に対して、弊社製品が付属の取扱説明書に従って組み立てられ、使用された場合に、製品に材料および製造上の欠陥がないことを購入日から5年間保証します。(注: WEBER製品の取扱説明書を紛失した場合は、オンライン(www.weber.com)で入手することができます。)この保証は、ヨーロッパ、中東、アフリカ(EMEA)において適用されます。弊社は、以下の制限事項、免責事項、および除外事項に従って、材料または製造上の欠陥がある部品の修理または交換に同意します。適用法によって認められる範囲において、この保証は初めて購入された方のみ適用され、上記の贈答品およびキャンペーン製品の場合を除き、それ以降の製品所有者に譲渡することはできません。

弊社は責任をもって製品をサポートし、通常の磨耗や傷を除き、グリルまたはその関連部品の重大な欠陥に対する自発的保証を提供します。

・「通常の磨耗や傷」には、表面の錆やへこみ、傷など、時間の経過と共に、グリルを所有していることで生じる可能性のある外観上およびその他の劣化が含まれます。

ただし弊社は、損害または機能不全が重大な欠陥に起因する場合、グリルまたはその関連部品に対してこの自発的保証を適用します。

・「重大な欠陥」には、特定部品の錆や焼損、またはグリルを安全かつ正しく使用する妨げとなるその他の破損や故障が含まれます。

この自発的保証/保証の除外における製品所有者の責任

保証を円滑に提供するため、お買い上げいただいたWEBER製品をwww.weber.comで登録してください(ただし必須ではありません)。また、保証内容の確認に購入証明が必要なため、領収書または請求書の原本を保管しておいてください。弊社はまた、保証請求を処理する前に、申し立てられた欠陥の写真とお使いのグリルのシリアル番号のご提供もお願いしています。お買い上げいただいた弊社製品を登録されると保証内容が確認され、弊社からのご連絡が必要となった場合に直接ご連絡できるようになります。

上記の自発的保証は、付属の取扱説明書に記載のすべての組立方法、使用方法、予防保守方法などに従って、製品所有者が妥当な注意を払ってWEBER製品を取り扱っている場合に限り適用されます。ただし、重大な欠陥や故障が上記の義務に従わなかったことは無関係であることを製品所有者が証明できる場合はこの限りではありません。沿岸部付近にお住いの場合、または本製品をプールの近くで使用される場合は、付属の取扱説明書に記載されているように、メンテナンスの一環として本体の外側を定期的に水洗いすることが必要です。

この自発的保証は、弊社に責任がない以下の原因によって破損、劣化、変色、錆が発生した場合には無効となります。

- ・乱用、誤用、改造、変更、不正使用、破壊行為、過失、不適切な組み立て、または設置、通常の定期メンテナンスを怠ったこと。
- ・昆虫(クモ等)やげっ歯類(リス等)によるガス管などへの破損。
- ・潮風や、プール、温水浴槽・温泉などの塩素にさらされたこと。
- ・ひょう、台風、地震、津波や高潮、竜巻や暴風雨などの過酷な気象条件。
- ・酸性雨およびその他の環境要因。

WEBER製品にWEBER純正部品以外を取り付けたり使用したりした場合はこの自発的保証が無効となり、これらの行為の結果として生じた損害はこの自発的保証の対象とはなりません。

保証手順

この自発的保証の対象となる部品があると思われる場合は、ご購入の販売店にお問い合わせください。必要に応じて、弊社ウェブサイト(www.weber.com)の連絡先情報を利用して、WEBERカスタマーサービスにご連絡いただくこともできます。弊社では、調査の上、その裁量において、保証の対象となっている欠陥部品の修理または交換を行います。修理や交換が不可能な場合、弊社では、その裁量において、当該グリルを同等品以上の新品グリルと交換することを選択することができます。弊社では、検査のために部品を送料元払いで返送するようお願いすることがあります。欠陥がこの保証の対象となっている場合、送料は製品所有者に払い戻されます。

ご購入の販売店に連絡される場合は、以下の情報をご用意ください。

- ・購入を証明するもの
- ・申し立てた欠陥の写真
- ・製品のシリアル番号

免責事項

この自発的保証書に記載されている保証内容および免責事項を別として、弊社に適用される法的責任を超える、その他いかなる保証または自発的な責任負担宣言は明示的に否認されます。現行の自発的保証書は、弊社が法律で定められた責任を有する状況または請求を制限または除外するものではありません。

この自発的保証期間の5年が経過した後は、いかなる保証も適用されません。販売代理店または小売店などを含む他者が製品について提供するその他のいかなる保証(「延長保証」など)も、弊社を拘束することはできません。本自発的保証における唯一の救済は、部品または製品の修理または交換となります。

いかなる場合においても、この自発的な保証において、販売されたWEBER製品の購入価格を上回る救済は行われません。

この自発的な保証において交換される部品および付属品については、上記の当初の自発的保証期間5年の残りの期間に限り保証が提供されます。

意図的かつ重大な過失、および人命、健康、または身体への損害が生じた場合、その損害が弊社またはその法定代理人または代理店の過失によるものであった場合、この制限は適用されません。

この自発的保証は私的な使用にのみ適用されるものであって、レストラン、ホテルまたはリゾート施設や賃貸物件における使用など、商用、共用または多世帯でのWEBERグリルの使用には適用されません。

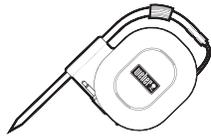
弊社は製品の設計を適宜変更することがあります。本自発的保証のいかなる規定も、当該設計の変更を製造済みの製品に実装することをWEBERに義務付けるものと解釈することはできません。また、当該変更は、以前の設計に欠陥があったことを認めるものと解釈することはできません。

詳しい連絡先情報につきましては、この取扱説明書の最後にある海外事業拠点のリストを参照してください。

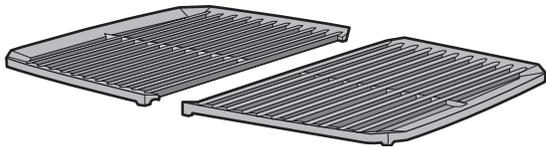


製品登録＝製品保証

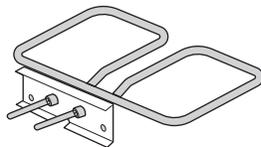
PULSE 1000



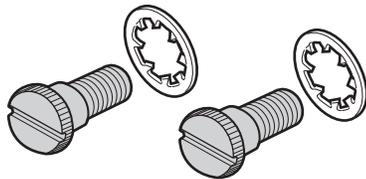
プローブとケーブルカバー



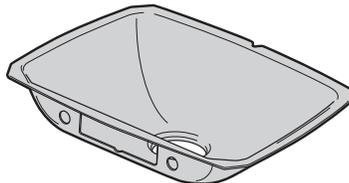
ホウロウ引き铸铁調理用焼き網



ヒーター(熱源)アセンブリ



熱源固定用つまみねじ



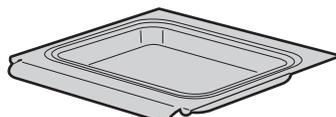
着脱式ボウルライナー



PULSE 1000
温度コントローラー



使い捨てドリップパン



スライド式キャッチパン

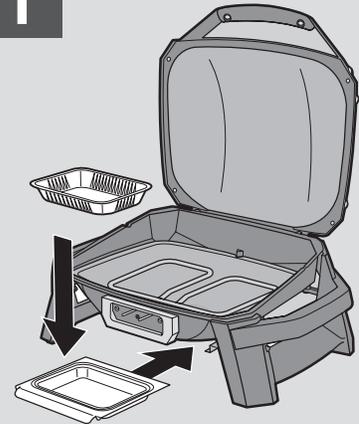
アセンブリ

この取扱説明書には、WEBER電気グリルの組み立てに必要な最小限の説明が記載されています。グリルは正しく組み立てないと危険な場合があります。

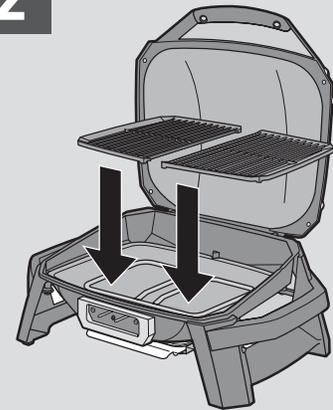
△警告：グリルの改造は行わないでください。改造は危険であり、保証が無効となります。

- メーカー側で密閉してある部品は、ユーザーが開いたり、改造したりすることはできません。
- グリルのいかなる箇所もアルミホイルで覆わないようにしてください。グリルの性能に悪影響を及ぼす可能性があります。

1



2



3



本取扱説明書に図解されているグリルは、お買い上げいただいた型式と若干異なる場合があります。

PULSE 1000 の特徴



- A** 温度コントローラーの取り外し
- B** デジタル温度計
- C** 温度ステータスインジケータ
- D** Wi-Fi&Bluetooth®を介したステータスインジケータ
- E** 高さのある蓋
- F** コード管理
- G** 電源ON/OFFボタン
- H** グリース除去システム
- I** フード・プローブ・ポート対応のWEBER CONNECTテクノロジー



製品機能の詳細な説明

温度調節器の取り外し

温度調節器は、簡単に保管とお手入れができるよう、簡単に取り外せるように設計されています。調節器は所定の箱に入れ屋内で保管してください。

デジタル温度計

LED画面はデジタル温度計として機能し、庫内の温度を表示するため、グリル内の温度を正確に確認できます。

ステータスインジケータ

PULSEグリルには温度調節器に赤いステータスインジケータがあり、庫内の温度が上昇中であることや、食材を焼く準備ができたことをお知らせします。

温度調節器がWi-Fiネットワークに接続されているか、グリルがBluetooth®をオンにしたスマートデバイスとペアリングした状態にあると、LED画面のインジケータが点灯します。

高さのある蓋

グリルの蓋は丸鶏やロースト肉を焼くのに十分な高さがあります。

コード管理

グリルの右脚についたクリップを使い、温度調節器のコードをグリルの背面で簡単に固定することができます。

電源ON/OFFボタン

電源は押すだけで入れたり、切ったりすることができて簡単です。温度調節器がオンの時、ボタンは凹んだ状態で、オフの時は突き出た状態になっています。

グリース除去システム

グリース除去システムは、油脂を取り除いて燃え上がりを防ぎます。蒸気にならなかった油脂は調理ボックスの下のキャッチパン内のドリップパンへと排出されます。

フード・プローブ・ポート対応の WEBER CONNECTテクノロジー

Wi-FiネットワークやスマートデバイスのBluetooth®に接続されたフード・プローブ対応のWEBER CONNECTアプリを使って食材と庫内の温度をモニタリングできるので、庭の奥やキッチンでゲストをもてなしながら、安心して調理することができます。

アプリをお使いになることにより、食材の中心部の温度やグリルの庫内温度をスマートデバイスからリアルタイムで確認することができます。WEBER CONNECTアプリをダウンロードしたら、グリルのフード・プローブを食材に接続します。温度表示は華氏でも摂氏でも、簡単にアプリから変更できます。

部品が取り外せてお手入れ簡単

調理用焼き網、ボウルライナー、グリーストレイは取り外せるので、お手入れが簡単です。ボウルライナーは食洗機対応です。

ハウロウ引き鋳鉄調理用焼き網

ハウロウ引き鋳鉄調理用焼き網は火を均等に保ち、誰もが目指しているあの美しい焼き目を実現します。鋳鉄が持つ保温特性により、蓋を開けた後、素早く庫内の温度を回復します。

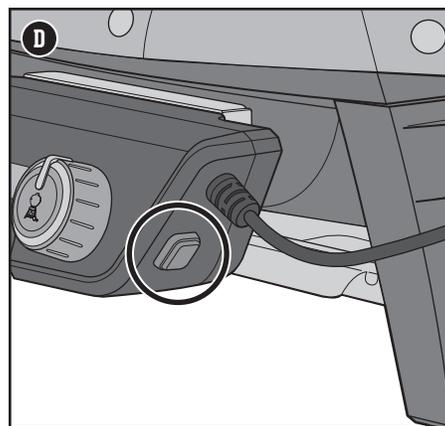
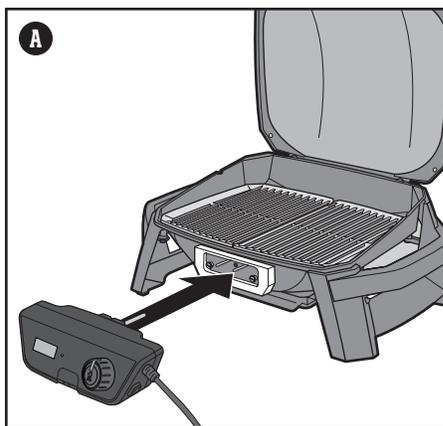
2ゾーン使い分け調理

温度が異なる2つのゾーンで異なる食材を同時に焼くことができます。グリルの片側を強火にしてステーキに焼き目を付け、反対側を弱火にしてサイドディッシュをゆっくり調理しても良いでしょう。

はじめに

温度コントローラーの取り付け

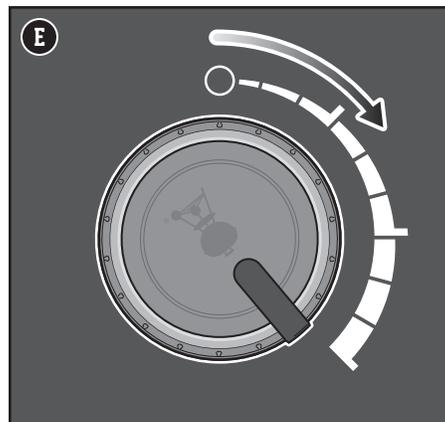
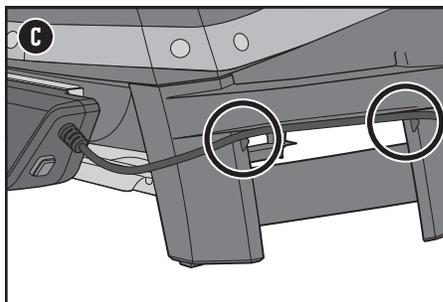
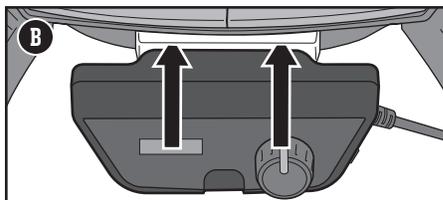
- 1) 温度コントローラーを取り付けブラケットにまっすぐ押し込んでグリルに接続します (A)。その際、温度コントローラーを取り付けブラケットに無理に押し込まないでください。熱源のピンが温度コントローラーに合わせて正しく取り付けられていることを確認してください (B)。
- 2) 電源ケーブルを右側のハンドルの下に沿わせ、ケーブルクリップで固定します (C)。
- 3) 温度コントローラーの右側にある赤い電源ボタンがオフの位置にあることを確認します。
- 4) 電源ケーブルを接地されたコンセントに接続します。



グリルの予熱

グリルで上手に調理するには、グリルの予熱が非常に大切です。予熱することで食材が調理用焼き網に付着するのを防ぎ、また食材に適度な焼き目をつけられる程度に加熱できます。また、以前に調理した食材の残りがすも焼き落とせます。

- 1) 温度コントローラーの右側にある赤い電源ボタンを押して、グリルの電源を入れます (D)。
- 2) 温度コントローラーのつまみを時計回りに回し、「HIGH」に合わせます。LEDの電子ディスプレイが庫内の温度を表示します。
- 3) つまみを「HIGH」に合わせて、庫内を予熱します (E)。赤いステータスインジケータが点滅し、グリルが予熱中であることを知らせます。庫内温度はディスプレイで確認できます。指定した庫内温度に到達すると、温度コントローラーが短時間ピーブ音を鳴らしてお知らせします。ステータスインジケータは点滅を止め、ランプが点灯状態になります。庫内温度が260°C (500°F)になると、予熱は完了です。予熱所要時間は、周辺環境により異なりますが、約35分です。
- 4) 低めの温度でグリル調理を行う場合：上記の通りに予熱を行います。つまみを反時計回りに回し、希望の設定に合わせます。調理を始めます。



肉の部位によるグリル時間と設定については、「WEBER CONNECTアプリ」の調理ガイドを目安としてください (周辺環境に合わせて適宜調節してください)。

周辺環境

寒い日や、高地では、長めに調理してください。持続的な風は庫内温度を下げるので、正面に風が当たるようにグリルの位置を調節してください。

最初の空焼き

初めてグリル調理を行う前には、グリルを最高の設定にし、蓋をしたままで20分以上空焼きします。

△ 警告

△ グリルを使用する際は、耐熱性のバーベキュー用ミットやオープン用手袋を着用してください。

△ 脂に火が移り炎上した場合は、蓋をして、電源ボタンをオフにし、ソケットをコンセントから外します。火が消えるまで蓋は閉じたままにします。グリルの炎の消火には、絶対に液体を使用しないでください。

WEBER CONNECTアプリ



まずは一番大切な第一歩。

WEBER CONNECTアプリをダウンロードします。

この度お買い上げいただいたPULSEグリルをフルに活用し、最新状態に保つには、まずWEBER CONNECTアプリをダウンロードすることが大切です。

最新情報を受け取るにはダウンロード、接続、登録する必要があります。

- ひっくり返す時と焼き上がった時をお知らせ
- 調理終了時間のカウントダウン
- ユーザー設定の焼き具合のお知らせ
- 詳細な調理手順

お使いのグリルをBluetooth®またはWi-Fiネットワークに接続

WEBER PULSEグリルをBluetooth®またはご利用のWi-Fiネットワークを介して接続するには、次の手順に従います。

注意: WEBERはお使いのスマートデバイスが最新のオペレーティングシステムで動作していることを確認してから、Bluetooth®またはご利用のWi-Fiネットワークへの接続を試みることをおすすめしています。

- 1) 温度コントローラーの右側にある赤い電源ボタンを押して、グリルの電源を入れます。
- 2) お使いのスマートデバイスがBluetooth®またはご利用のWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。
- 3) Apple端末の場合はApp Storeから、Android端末の場合はPlay Storeから、最新のWEBER CONNECTアプリをお使いのスマートデバイスにダウンロードします。
- 4) WEBER CONNECTアプリを起動し、画面に表示されるPULSEグリルとの接続手順に従って操作します。

注意: ご利用のWi-Fiネットワークを介してグリルとお使いのスマートデバイスを接続するには、まず、グリルがBluetooth®を介してペアリングされており、グリルがご利用のWi-Fiルーター範囲内にあることを確認します。Wi-Fiネットワークへの接続に失敗する場合は、Wi-Fiルーターの範囲内にグリルを置か、信号増幅装置をお使いになり、信号を強化してください。

フード・プローブを活用した調理

付属のフード・プローブを使ってWEBER PULSEで焼き具合を確認できるので、毎回、最高に美味しく焼くことができます。

フード・プローブは次の手順でお使いください。

- 1) グリルを予熱したら、蓋を開け、グリル用ワイヤーブラシまたはスクレーパーで調理用焼き網をきれいに掃除してから、調節ノブをご希望の温度に設定します。
- 2) 食材を調理用焼き網にのせます。
- 3) 耐熱性のバーベキュー用ミットやオープン用手袋を着用し、フード・プローブ (複数本可能) を温度コントローラーのポートに差し込み (F)、プローブのコードはグリル側面のコード用経路に通します (G)。
- 4) フード・プローブ (複数本可能) を食材の最も厚い部分の中心に挿入します。
- 5) グリルの蓋を閉じます。
- 6) WEBER CONNECTアプリから、調理する食材を選択するか、調理プログラムを選択します。食材の中心部が設定した温度に達した時と、調理時間が終了した時に通知を受信します。

プローブの使用

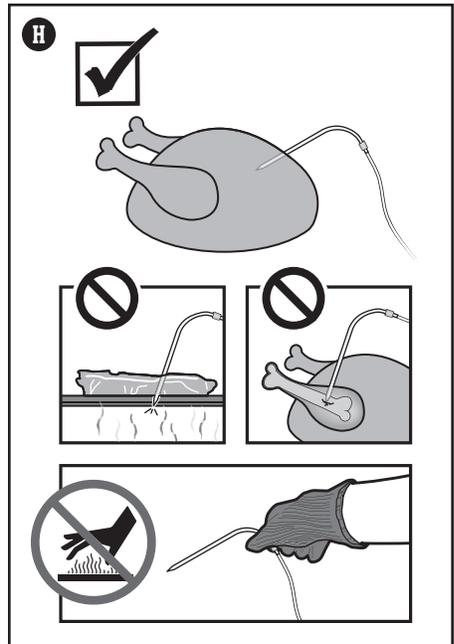
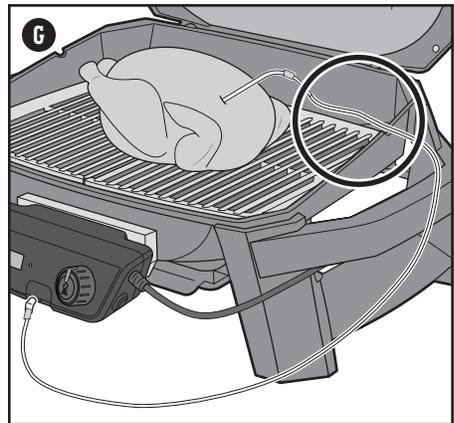
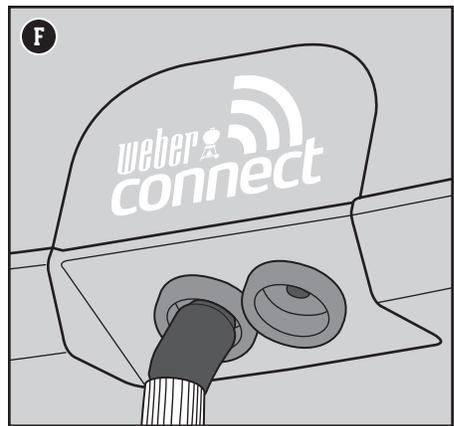
色付きのプローブインジケータは、アプリ内でプローブを見分けるためのものです。

- 正確に測定できるように、プローブは肉の中心に10 mm以上挿入します (H)。鶏肉の場合は、もも肉の一番厚い部分 (骨に触れていない部分) にプローブを挿入します。牛肩肉の分厚いカットの場合は、上部または側面から肉の中心に向けてプローブを挿入します。
- フード・プローブを安全に使用し、損傷を与えないようにするには、次の点にご注意ください。
- プローブや配線が調理用焼き網に直接触れないようにしてください。
- フード・プローブのコードは、グリル側面にあるコード用経路を通し、グリルの蓋を必ず閉めてください。
- プローブや配線を液体に浸さないでください。
- プローブは食洗機対応ではありません。

重要事項: プローブの配線は、炎や380°Cを超える高温や-30°C以下の低温にさらさないように注意します。-30°C以下または300°C以上の温度はアプリには表示されず、このような温度ではプローブの接続が表示されなくなります。

冷ます

グリルを使用し終わったら、つまみを回して電源を切り、電源コード抜いて、温度コントローラーが冷めるのを待ちます。温度コントローラーを使用しない時は、グリルから取り外し、所定の箱に入れ、室内で保管してください。



△ 警告

△ 怪我する恐れがあります! プローブの先端は尖っています。取り扱いには十分ご注意ください。

△ 火傷する恐れがあります! 保護具を着用せずにフード・プローブを取り扱うとひどい火傷を負います。グリルを使用中、色付きのプローブインジケータは素手で触らないでください。断熱仕様ではありません。火傷しないよう、本製品を使用中は、常に耐熱手袋を着用してください。

次回の調理までのメンテナンス

常に清潔に

汚れや油脂が溜まった状態ですと、グリルの性能が落ちることがあります。高度、風、屋外の気温などの要因が、調理時間に影響を及ぼすことがあります。

グリース除去システムの点検

グリルには、食材から出る脂を使い捨て容器に排出するグリース除去システムが搭載されています。調理中、脂はスライド式キャッチパンに排出され、中にある使い捨てドリップパンに溜まります。火災防止のため、このシステムは使用の度にお手入れしてください。

- 1) グリルがオフになっており、冷えていることを確認します。
- 2) 温度コントローラーのプラグをコンセントから外し、左右に少しずつずらして引きながら取付金具から外します (A)。
- 3) スライド式キャッチパンを前面に引きながら取り外します (B)。
- 4) スライド式キャッチパンの内側の使い捨てドリップパンに油脂が溜まっていないか確認します。必要に応じて、使い捨てドリップパンを捨てて新しいものと交換します。
- 5) すべての構成部品を元通りに取り付けます。

調理用焼き網の掃除

予熱すると、前回調理した食材のかげらや残りかすが簡単に取り除けるようになります。きれいに調理用焼き網を掃除することで、次に調理する食材がこびり付かなくなります。

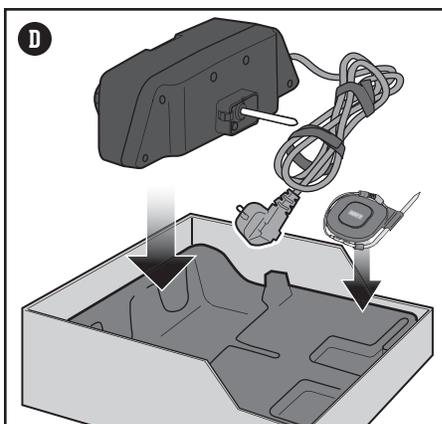
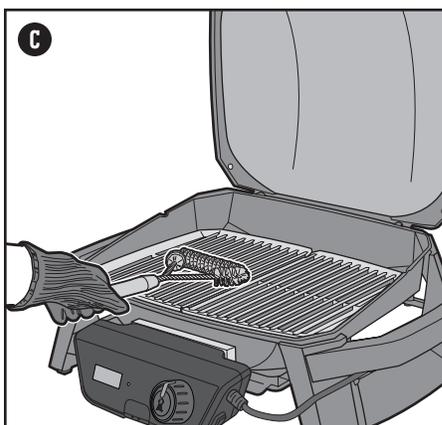
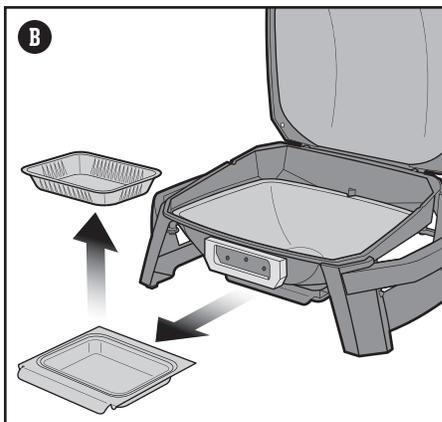
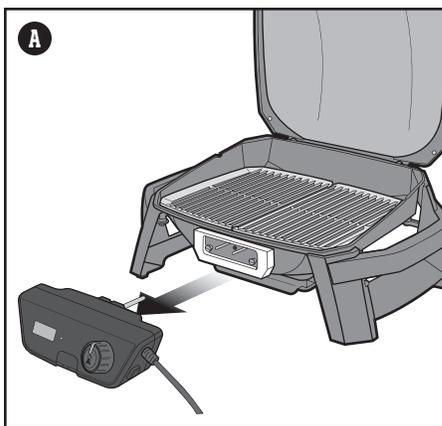
- 1) 予熱後すぐに、調理用焼き網をステンレス製のグリル用ワイヤーブラシで掃除します (C)。

温度コントローラーのお手入れ

温度コントローラーを水で湿らせたマイクロファイバークロスで拭きます。洗剤やブラシは表面を傷付けるため使用しないでください。ガラスクリーナーはプラスチックの部分に絶対に使用しないでください。表面に損傷を与える場合があります。

温度コントローラーの保管

温度コントローラーとプローブを冷ましてから、お手入れのために拭きます。温度コントローラーとフード・プローブは所定の箱に入れ、室内で保管してください (D)。



△ 注記

△ グリルを使用しない時は、温度コントローラーをグリルから外し、所定の箱に入れ、室内のお子様の手が届かない場所で保管してください。

フード・プローブのお手入れ

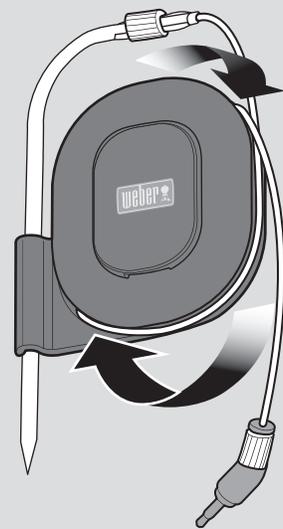
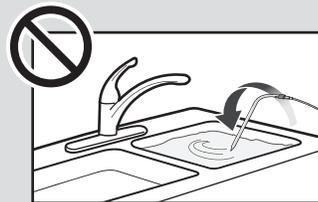
フード・プローブの清掃方法

初めてお使いいただく前に、プローブをきれいにします。プローブは湿らせたタオルで拭き取るように掃除してください。

プローブは食洗機対応ではありません。プローブは防水仕様ではなく、水にさらされると損傷する恐れがあります。プローブを水に洗めないでください。プローブの配線部分や、配線部分とプローブが接触する箇所が水に濡れないように注意します。

プローブを包む

プローブを使用しない時は、丁寧に包み、所定の箱に入れ、温度コントローラーと共に保管してください。



△ 警告

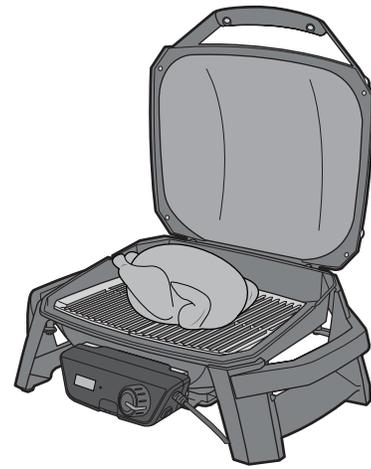
- △ ガスグリルは、定期的によく清掃してください。
- △ スライド式キャッチパンやその他のグリル内の部品にアルミホイルを敷かないでください。
- △ キャッチパンを取り出し熱い脂を捨てる際は、注意してください。
- △ グリルを使用する前に、スライド式ドリップパンに脂が溜まっていないかを毎回確認してください。脂による炎上を防止するため、溜まっている油脂は取り除いてください。
- △ バーベキュー用ブラシに抜けそうなワイヤーや過度の摩耗がないかどうかこまめに点検してください。調理用焼き網の上にワイヤーが落ちていたり、またはブラシに抜けそうなワイヤーがあったら、ブラシを交換してください。WEBERでは、毎年春に新しいステンレス製のグリルブラシをご購入になることをおすすめします。



シア(焼き目付ける)セットアップ

調節ノブを強火にし、グリルを260°C(500°F)で予熱します。調理用焼き網をステンレス製のグリル用ワイヤーブラシで掃除します。

レシピに記載されている温度に設定を調節します。食材を調理用焼き網に置き、グリルの蓋をします。調理時間内に食材を一度だけ裏返します。グリルの蓋を開けるのは、食材を裏返す時か、推奨される調理時間になり焼き加減を確認する時だけにします。

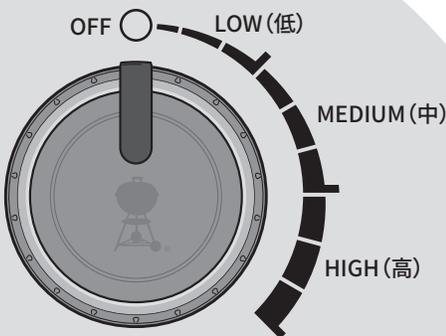


ロースト用セットアップ

調節ノブを強火にし、グリルを260°C(500°F)で予熱します。調理用焼き網をステンレス製のグリル用ワイヤーブラシで掃除します。

調節ノブを中火にして、火力を弱めます。

丸鶏やロースト肉など、大きめの食材を調理する時は、グリル中央に水平に置きます。



PULSEグリルの庫内温度範囲:

LOW (低) 93°~149°C (200° - 300°F)

MEDIUM (中) 176°~232°C (350° - 450°F)

HIGH (高) 260°~316°C (500° - 600°F)

△ 警告

△ 過渡に高温になるのを防ぐため、本製品はアルミトレイやアルミホイル、耐熱材でできたトレイなどの硬いまたは柔軟な材料で覆わないようにしてください。何かをのせる場合は、十分な換気を確保するため、グリルの中心部に置いてください。網の広い面積をこれらのものが占めると、製品の安全性が損なわれ、重大な損傷の原因となる恐れがあります。

調理上の注意および禁止事項

使用の度に予熱します。

調理用焼き網が十分加熱されていないと食材がこびり付き、食材を適切に焼いたり、美味しそうな焼き目をつけたりすることができません。レシピに中火、あるいは弱火と書いてあっても、常に最高の設定温度で最初に予熱を行ってください。

汚れのついた焼き網は使用しないでください。

汚れのついた調理用焼き網の上に食材を置くと上手に焼くことはできません。焼き網に食材の残りかすが残っている場合、せっかくの食材を焼き網にこびりつかせてしまいます。昨晚の夕食の食材の残りや、新しく作るランチの食材が混ざることがないように、必ず清潔な調理用焼き網の上で調理してください。焼き網を予熱したら、ステンレス製のワイヤーブラシを使用して、表面が清潔で滑らかになるようにしてください。

作業中は、その場から離れないでください。

グリルを点火する前に、必要なものがすべてが手の届く範囲にあることを確認します。基本的なグリル用品、既に油を塗り、味付けされた食材、たれやソース、焼き上がった食材をのせる清潔な皿を用意しましょう。急いでキッチンに戻らなければならないと、皆でバーベキューを囲む楽しさが損なわれるだけでなく、食材が焦げ付く原因にもなります。フランス人シェフの言葉では、これを「mise en place (下準備)」と言い、英語では「being present (その場にいる)」と言います。

食材はスペースに余裕をもたせます。

調理用焼き網にのせる食材が多すぎると、自由に動かせなくなります。少なくとも調理用焼き網の4分の1のスペースを空けて、各食材の間に大きくスペースをあけることで、トングを入れて食材を簡単に動かすことができます。時として、調理の際、瞬時に決断したり、食材をあちこちに移動することが必要になります。そのため、十分なスペースを確保しましょう。

中を覗かないようにしてください。

グリルの蓋は、防雨以上の役割を果たす構造になっています。最も重要な点は、空気が過剰に流入しないようにし、大量の熱と煙が外に出ないようにすることです。蓋をすると調理用焼き網が高温となり、調理時間が短縮され、スモークな風味が増します。WEBER CONNECTアプリを使うと庫内温度や食材の中心部の温度が素早く確認できるため、お召し上がりになる直前までグリルの蓋を開ける必要がありません。ですから、蓋をするのがおすすめです！

食材は1回だけ裏返します。

しっかり焼き目が付き、あちこちに美味しそうなあめ色が付いたジューシーなステーキに勝るものがあるでしょうか？ そうした焼き上がりにする秘訣は、食材の位置を変えないことです。私達は好みの色と風味になる前に、食材を裏返してしまいがちですが、ほほいかなる場合でも、食材を裏返すのは1回だけにしてください。食材をいじりすぎると、蓋を何度も開けることになり、いくつもの問題が発生します。ゆったり構えてグリルに任せましょう。

しっかりと汚れを落とし、正しくメンテナンス

グリル内部の手入れ

適切なメンテナンスを怠った場合、時間の経過とともに、グリルの性能は低下します。

低温・熱ムラ、調理用焼き網に食材がこびり付くなどはすべて、お手入れやメンテナンスが必要となります。グリルをオフにし、冷えたら上部から下部に向けて内側を掃除します。

グリルは5回使用すごに、徹底的に清掃することをおすすめします。常に使用する場合は、より高い頻度で掃除してください。

蓋のお手入れ

時々、蓋の内側に乾いたペンキのような小片が付いているのに気付くことがあります。使用中に、油脂や煙が蒸発して徐々に炭化し、蓋の内側に付着します。これらの付着物は最終的に剥がれ落ち、それがペンキのように見えることがあります。これらの付着物には毒性はありませんが、蓋をこまめに掃除しないと、食材の上に落下することがあります。

- 1) 蓋の内側にこびりついた炭化した油脂はプラスチック製のスクレーパーでそぎ落としてください (A)。

ボウルライナーと調理ボックスのお手入れ

調理ボックス内に溜まった脂や食材の残りかすがないか確認してください。こうしたものが溜まりすぎると、火災の原因となる恐れがあります。

汚れた熱源を取り外す際にはパーベキュー用ミットやオープン用手袋を着用することをおすすめします。

- 1) 温度コントローラーを取り外します。
- 2) 調理用焼き網を取り外します (B)。熱源には金属製ブラシを使用しないでください。
- 3) 熱源を取り外すには、グリル正面にあるつまみねじを時計反対回りに回してねじを外します (C)。
- 4) 熱源をグリルの背面に向けてスライドします。熱源を折り曲げないように気をつけながら、上方向に傾けて外します (D)。
- 5) プラスチック製スクレーパーで、ボウルライナーの側面および底部のゴミを、調理ボックス底部の開口部に掻き落とします (E)。この開口部からスライド式キャッチパンにゴミが落ちます。
- 6) スライド式キャッチパンを外してきれいにします。「次回の調理までのメンテナンス」をご覧ください。

グリルのボウルライナーは取り外して、石けんの入ったぬるま湯で洗うことができます。ボウルライナーは食洗機対応です。ボウルライナーを折り曲げないように気をつけてください。

洗い終わったボウルライナーを再び同じ場所に取り付けます。ボウルライナーを取り付けなままグリルを使用しないでください。

熱源を再び取り付けるには、熱源をグリル正面の内側の所定の穴に差し込みます。つまみねじを右方向に回して固定します。ねじをきつく回しすぎないようにします。

こびりついた食べ物のかすを焼き落として熱源をきれいになります。

グリル外部のお手入れ

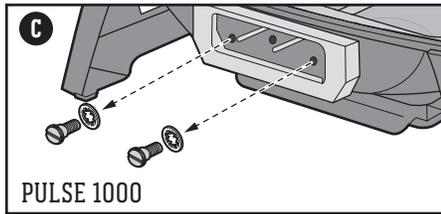
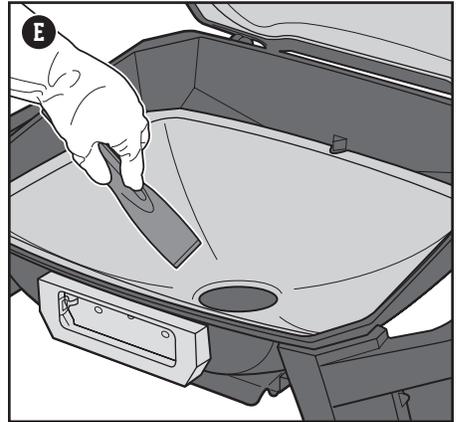
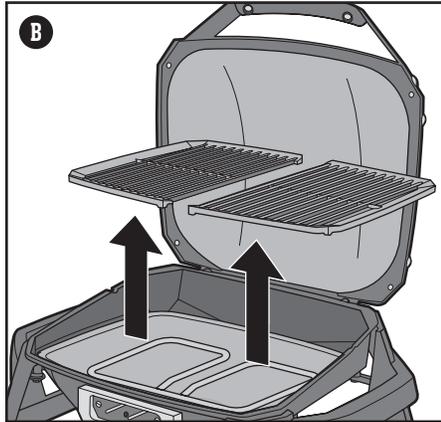
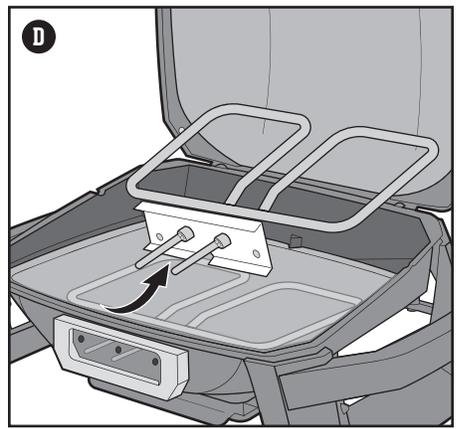
グリルの外側はアルミ、ステンレス、プラスチックでできた部品が含まれている場合があります。

弊社では、表面のタイプに応じて以下の方法を推奨しています。

ステンレス面のお手入れ

油分を分解する石鹸でステンレス面をきれいになります。ステンレスの目に沿って、マイクロファイバークロスで汚れを拭き取ります。清潔な水で洗い流した後、水分をしっかりと拭き取ります。ペーパータオルは使用しないでください。ステンレス面には漂白剤や塩素系洗剤を使用しないでください。

注記：ステンレスに傷をつけないよう、研磨剤入りペーストは使用しないでください。ペーストでは掃除や磨き上げはできません。クロム酸化物の表面フィルムが剥がれて、金属の色が変わってしまいます。



塗装面とプラスチック部品のお手入れ

塗装面とプラスチック部品は、油分を分解する石鹸できれいになります。清潔な水で洗い流した後、水分をしっかりと拭き取ります。

特殊な環境にあるグリルの外面のお手入れ

グリルが特定の厳しい環境にさらされる場合は、さらに頻繁に外部の掃除が必要です。酸性雨、プール用薬品、塩水などは表面が錆びる原因となる場合があります。石けんの入ったぬるま湯でグリルの外側を拭きます。その後すすいで、完全に乾燥させます。さらに、ステンレス製部品のみ、表面に錆が出ないように、週一回ステンレス用クリーナーを塗布することをおすすめします。

△ 警告

- △ グリルの火を消し、グリルが冷めるまで待ってから、徹底的な掃除を始めてください。
- △ 熱源や温度コントローラーには液体をかけないでください。
- △ お手入れの際は、グリルを水に浸さないでください。

△ 注記

- △ 製品のプラグをコンセントから外し、温度コントローラーを取り外してから、お手入れとメンテナンスを行います。
- △ 研磨剤入りのステンレス製あるいは塗装面用洗剤、または酸、石油スピリットまたはキシレンの含まれる洗剤、研磨剤入りクレンザー（キッチンクレンザー）または研磨剤入り掃除用パッドは、グリルのお手入れに使用しないでください。
- △ 熱源には金属製ブラシを使用しないでください。予熱時にこびりついた食べ物の残りかすが燃え落ちるようになります。

△ 警告

△ グリルの電気部品や構成部品に問題がある場合は、必ずWeber-Stephen Products LLCカスタマーサービスまでお問い合わせください。ご自身で修理を試みないでください。

△ 故障修理または交換用に Weber 純正部品を使用しない場合は、すべての保証による保護が無効となります。

電気グリルの電源が入りません。

症状：

- 本取扱説明書の「操作方法」セクションに記載される手順に従っても、ヒーター（熱源）が熱くならない。

原因

温度コントローラーがケースにしっかりと差し込まれていない可能性があります。

解決方法

一旦調節器を取り外し、再度差し込んでください。必ず温度コントローラーをグリルに接続してから、電源コードをコンセントに接続してください。

ソケットから供給される電力に問題があります。

電力供給を確認してください。

温度コントローラーに内蔵のRCD安全装置がグリルへの給電を妨げている可能性があります。

デジタル温度計のディスプレイと温度ステータスインジケーターが点いていない場合、温度コントローラーの赤い電源ボタンを「OFF」にし、RCD安全装置をリセットしてください。30秒待ってから再び赤い電源ボタンを「ON」にします。

エラーコードがディスプレイに表示される

症状：

- グリルの電源を入れた時や、グリルを使用中に、デジタルディスプレイにエラーコードが表示されます。

原因

温度コントローラーは特定の外部要因に影響を受けません。電力供給や周波数にばらつきがあると、誤作動を引き起こす可能性があります。

解決方法

まずは、赤い電源ボタンを「OFF」にして温度コントローラーの電源を切ります。コンセントから電源コードを抜き、グリルから温度コントローラーを外します。

30秒待ってから温度コントローラーをグリルにしっかり接続してから、電源コードをコンセントに接続します。赤い電源ボタンを「ON」にします。

電気グリルに接続関連の問題が起きています

症状：

- Wi-Fiの接続が途切れる。

原因

グリルがWi-Fiネットワーク信号の外にあります。

解決方法

スマートデバイスとご利用のWi-Fiネットワークの接続が途切れないようにするには、グリルをWi-Fiルーターの範囲内に置く必要があります。Wi-Fiネットワークへの接続に失敗する場合は、Wi-Fiルーターの範囲内にグリルを置か、信号増幅装置をお使いになり、信号を強化してください。

症状：

- Bluetooth®とスマートデバイス間の接続が途切れる、またはペアリングができない。

原因

Bluetooth®は短距離にしか信号を送信できません。

解決方法

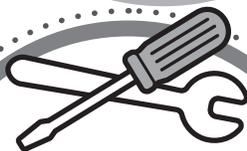
温度コントローラーの電源が入っていれば、ペアリングができる状態にあります。スマートデバイスのBluetooth®がオンになっていることを確認し、デバイスをグリルに近づけてください。

Bluetooth®が別のスマートデバイスとペアリングしています。

Bluetooth®インジケーターライトが点いていて、点滅していない場合、既に別のスマートデバイスとペアリングしていることを意味しています。グリルとのペアリングを希望しないスマートデバイスのBluetooth®をオフにしてください。

カスタマーサービスに お問い合わせください。

問題やご質問がある場合、weber.comに掲載されているお問い合わせ先情報をご確認のうえ、カスタマーサービス担当者までご連絡ください。

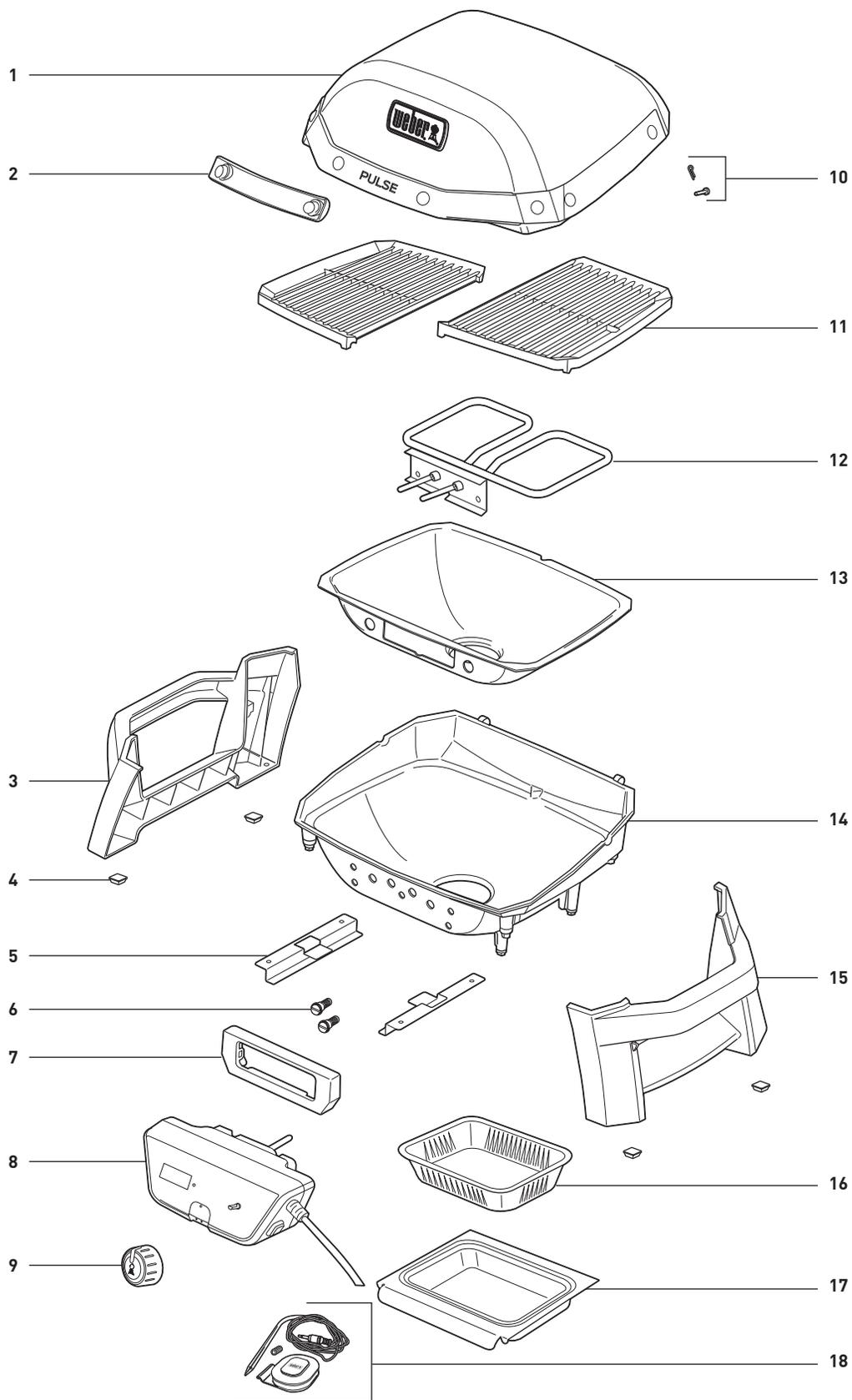


交換部品

交換部品のお求めは、お住いの地域の販売店にお問い合わせになるか、weber.comをご覧ください。



ぜひご登録ください。





シリアル番号



今後の参照のために、上の欄にグリルのシリアル番号を記入しておいてください。シリアル番号は、グリルフレームの右足にある製品データラベルに記載されています。

Weber-Stephen Products Japan GK
+81 3-4588-9530
SupportAsia@WeberStephen.com | weber.com



weber.com



AppleとAppleのロゴは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。また、AndroidはGoogle LLCの商標です。Google PlayとGoogle PlayのロゴはGoogle LLCの商標です。

「Bluetooth®」のワードマークおよびロゴはBluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、Weber-Stephen Products LLCではいかなる場合も使用許諾を得てそれらの商標を使用しています。その他の商標および商号は各所有者に帰属します。

© 2020 設計・製造 Weber-Stephen Products LLC,
1415 S. Roselle Road, Palatine, Illinois 60067 USA.